

令和2年2月12日(水)に、佐久間歴史と民話の郷会館において「天竜川勉強会」を開催し、約110名の方に参加していただきました。

勉強会は佐久間ダム完成60年を機に企画(第1回を平成28年10月に開催)したもので、今回は、浜松市内に拠点を置く「世界遺産の会」鈴木佳子代表が、『天竜川水系の水辺探訪』と題して「天竜川」をテーマに、これまでに行った活動を中心に佐久間町との関わりを紹介いたしました。後半は、浜松河川国道事務所 田中里佳事務所長より『水辺がつなぐ地域の未来』をテーマに、川のもつ魅力を発見するきっかけについて、多方面な視点から紹介しました。



『水辺がつなぐ地域の未来』



浜松河川国道事務所
田中事務所長



【会場内の様子】

『天竜川水系の水辺探訪』

2019年度の活動から

世界自然遺産・白神山地スタディツアー



7十の原生林・ガイドツアー

世界文化遺産
第15回熊野古道スタディツアー



中辺路 (口熊野)

飯田線・秘境駅探訪



佐久間ソバづくりパートナー活動(種まき)



歴史と自然観察・竜頭山ウォーク



世界遺産の会
鈴木代表



郷土料理伝承体験会・龍山ドラゴンママ



定例ビデオ学習会(毎月第一日曜日)

【鈴木代表による講演資料の一部】